

令和6年度 全学FD・SD委員会活動実績

◆全学FD・SD研修会◆

第1回 令和6年5月22日（水）

「新任教職員研修会」

第一部 表彰式（教職員表彰・成績優秀者表彰）・本学での勤務について

第二部 新任教職員研修・ハラスメント防止研修

・山梨県立大学・学生の現状について（八代副学長）

・ワークショップ 同期と一緒に語り合おう！－山梨県立大学での自分の役割と期待する将来像－

・リーダーのためのハラスメント防止研修

第2回 令和6年6月26日（水）

「科学研究費助成事業の概要について」

（文部科学省 研究振興局学術研究推進課 課長補佐 與座 丈仁 氏）

「科学研究費助成事業の採択を受けて」

（国際政策学部（地域人材養成センター兼務）山崎スコウ 竜二 特任准教授）

第3回 令和6年7月24日（水）

研修報告「日韓関係は勝負事なのか」

（国際政策学部総合政策学科 徐 正根 教授）

研究倫理研修「責任ある研究活動のために」（渡邊理事）

第4回 令和6年7月31日（水）

ハラスメント防止に向けて～架空事例に基づくワークショップ～

（弁護士・本学人権委員 高橋由美 氏）

・裁判における、ハラスメントについての判決例

・学生と教員間のハラスメント架空事例に基づくグループ別演習

・質疑応答

第5回 令和6年10月23日（水）

学生の健康支援研修会

「スマホ、ネット、ゲームとの付き合い方」

（グレイス・ロード甲斐サポートセンター 坂本 拳 センター長）

第6回 令和6年11月27日（水）

研究倫理の基本理念と倫理的配慮のポイント

「研究者が知っておくべき研究倫理の実践」

（本学研究倫理コンサルタント 有江 文栄 氏）

第7回 令和7年1月22日（水）

大学等における最近のサイバー犯罪の動向

「大学等における最近のサイバー犯罪の動向と情報セキュリティポリシーの改訂箇所について」

（山梨県警サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー 株式会社デジタルアライアンス代表取締役社長 鈴木新一 氏）

◆全学FD・SD委員会◆

第1回 令和6年4月17日（水）

1.全学FD・SDの所掌事項の確認

2.令和6年度全学FD・SD研修会スケジュールについて

1)全学FDSD研修会の予算

2)他の委員会・学部との共催

3.研修会の担当について

第2回 令和6年10月25日（金）～10月29日（火）（クラスルーム上での審議）

次年度中期計画について

第3回 令和7年1月22日（水）

1.令和6年度全学FD・SD委員会 活動評価と課題

1)全学FD・SD研修会について

2.令和7年度全学FD・SD研修会の予定について

令和6年度 F D・S D研修会 実績

	日時	場所	研修会内容	参加者数
第1回	令和6年 5月22日 15:00～	飯田C 講堂・B120	《第一部》（表彰式等） ・ 表彰式（教職員表彰・成績優秀者表彰） ・ 本学での勤務について（相澤次長） 《第二部》（新任教職員研修・ハラスメント防止研修） ・ 山梨県立大学・学生の現状について（八代副学長） ・ ワークショップ「同期で一緒に語り合おう！ー山梨県立大学での自分の役割と期待する将来像ー」 ・ リーダーのためのハラスメント防止研修	101名
第2回	令和6年 6月26日 15:00～	飯田C 講堂・B120	・ 「科学研究費助成事業の概要について」 （文部科学省 研究振興局学術研究推進課 課長補佐 與座 丈仁 氏） ・ 「科学研究費助成事業の採択を受けて」 （国際政策学部（地域人材養成センター兼務）山崎スコウ 竜二 特任准教授）	97名
第3回	令和6年 7月24日 15:30～	飯田C 大会議室	《研修報告》 ・ 「日韓関係は勝負事なのか」 （国際政策学部総合政策学科 徐 正根 教授） 《研究倫理研修》 ・ 「責任ある研究活動のために」 （渡邊裕子 副学長）	100名
第4回	令和6年 7月31日 15:00～	池田C 201講義室	ハラスメント防止に向けて～架空事例に基づくワークショップ～ （弁護士・本学人権委員 高橋由美 氏） ・ 裁判における、ハラスメントについての判決例 ・ 学生と教員間のハラスメント架空事例に基づくグループ別演習 ・ 質疑応答	75名
第5回	令和6年 10月23日 15:30～	飯田C 講堂	学生の健康支援研修会 ・ 「スマホ、ネット、ゲームとの付き合い方」 （グレイス・ロード甲斐サポートセンター 坂本 拳 センター長）	61名
第6回	令和6年 11月27日 15:00～	オンライン	研究倫理の基本理念と倫理的配慮のポイント ・ 「研究者が知っておくべき研究倫理の実際」 （本学研究倫理コンサルタント 有江 文栄 氏）	101名
第7回	令和7年 1月22日 15:30～	飯田C 講堂 ハイブリッド	大学等における最近のサイバー犯罪の動向 ・ 「大学等における最近のサイバー犯罪の動向と情報セキュリティポリシーの改訂箇所について」 （山梨県警サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー 株式会社デジタルアライアンス代表取締役社長 鈴木新一 氏）	74名

令和7年度 全学FDSD研修会 予定

回	日程	内容	担当委員会
1	5/28(水)15:00 ~17:00 (対面)	表彰式 30 分 研究倫理① 90 分	総務課 経営企画課 全学 FDSD 委員会
2	6/25(水)15:00 ~17:00 (ZOOM)	科研費 60 分 研究倫理② 60 分	経営企画課 全学 FDSD 委員会
3	7/30(水) 15:00 ~17:00 (対面)	ハラスメント研修 120 分	人権委員会 全学 FDSD 委員会
4	10/22(水) 16:00 ~17:30 (ZOOM)	研究倫理③ 90 分	経営企画課 全学 FDSD 委員会
5	11/26(水) 16:00 ~17:30 (ZOOM)	学生支援 90 分	保健センター 全学 FDSD 委員会

評価と課題

①研修方法

今年度の全学 FD・SD 研修会は、対面を原則としつつ、内容によってはオンライン（ライブ配信）とした。また、録画した動画をオンデマンド配信し、当日、実習巡回や研修などで参加できない教職員へも配慮し、より多くの参加を促すことができた。

また、大学アライアンスやまなしの枠組みを活用して、山梨大学に本学の研修会を開講した。

次年度以降、全学 FDSO 研修会は、原則 ZOOM での開催としたい。

ZOOM のメリットとして、以下の項目が考えられる。

- ・講師の負担軽減（来学するための日程調整や時間拘束）
- ・交通費削減
- ・オンデマンド用撮影が不要
- ・会場予約、設営不要
- ・受付業務、資料印刷が不要

一方、初回の表彰式と人権に関するワークショップについては、対面での実施によって大きな成果を得ることができ、この 2 回のみ対面実施へと変更していきたい。

②研修内容

本年度の目的に掲げた「情報や学生の健康支援など今日的課題」や研究倫理、人権について各委員会と協働し、テーマ別研修会等を実施した。

次年度については、表彰と初任者研修、科研費、研究倫理、ハラスメントは必須の研修内容とし、情報や学生支援などは隔年開催など、研修内容の精査をして実施していきたい。

③研修時期の見直し

回数が多すぎるという指摘を多くいただいた。年間 5 回程度に厳選し、第 4 水曜を原則として早めに周知し、参加率向上を図りたい。

④機器の充実

ハイブリッドや録画配信、動画編集など、大学として機器の整備が不十分であり、個人の機材に頼っているのが現状であり、大学全体として、配信等の役割を負う専門部署を検討いただきたい。